

3. 市税の内訳

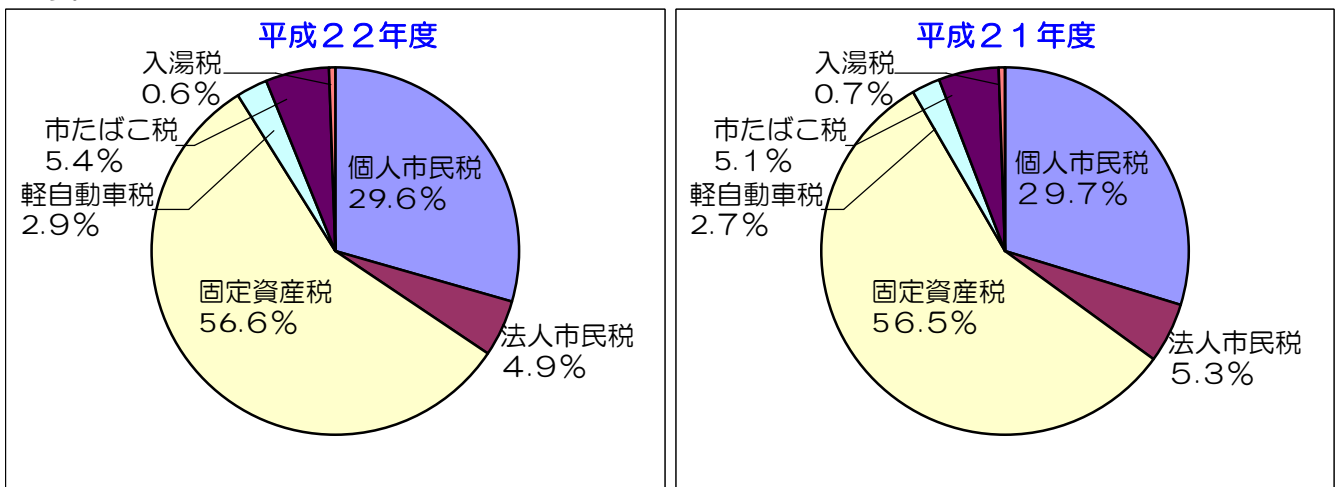
平成22年度 市税の一覧

(単位：千円、%)

項	平成22年度		平成21年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
市民税	2,039,890	34.5	2,126,781	35.0	△ 86,891	△ 4.1
個人	1,749,390	29.6	1,806,433	29.7	△ 57,043	△ 3.2
法人	290,500	4.9	320,348	5.3	△ 29,848	△ 9.3
固定資産税	3,349,988	56.6	3,438,247	56.5	△ 88,259	△ 2.6
固定資産税	3,339,042	56.4	3,429,898	56.4	△ 90,856	△ 2.6
国有資産等所在市町村 交付金及び納付金	10,946	0.2	8,349	0.1	2,597	31.1
軽自動車税	169,323	2.9	164,052	2.7	5,271	3.2
市たばこ税	321,551	5.4	310,143	5.1	11,408	3.7
入湯税	40,000	0.6	40,001	0.7	△ 1	0.0
合計	5,920,752	100.0	6,079,224	100.0	△ 158,472	△ 2.6

○市税の内訳

市税全体の額は、59億2,075万円で、平成21年度と比べて1億5,847万円(2.6%)減額しました。主な要因は、固定資産税及び市民税が景気低迷の影響により大きく減額していることなどが挙げられます。



○市税収入の推移

市税収入は、平成9年度をピークに年々減少し、平成18年度には5,860百万円(ピーク時から928百万円の減収)となりました。平成19年度には、税制改正による定率減税の廃止及び三位一体改革での税源移譲により個人市民税の所得割分が大きく増え、市税だけ見ると増収していますが、それに伴う所得譲与税の廃止により、実際は相殺された格好となっています。その後は再び減少傾向にあり、現在の経済状況では、今後も大幅な増収は見込めないものと考えられます。

